

栄東まちづくり協議会 会議資料（2023 年 10 月）

日時 2023 年 10 月 5 日（木）18:30～20:00

場所 栄東まちづくり協議会

■議題

1. 2024 年度予算要望について
2. 防犯事業について
3. 防災事業 防災・防犯講習会の実施について
4. 公園整備・活用事業 池田公園の修景について

■報告事項

1. 事業評価（第一次）の結果について

■その他

1. 次回協議会の日程について： 11 月 2 日（木）18:30～20:00

以上

2024 年度予算要望について

1. 目的

各地域団体において来年度の事業内容を検討していただき、とりまとめた要望を基に事業計画案及び予算案の作成を行う。

2. 実施方法

- ・対象者：各地域団体
- ・回答方法：別紙「予算要望シート」に地域団体毎にとりまとめた各事業の要望を記載する。枠内に収まらない場合は別紙にて提出も可能
- ・回答期限：11 月 19 日（日）を予定
- ・要望取りまとめ時のポイント
 - ①事業評価の結果（事業継続性）を踏まえて、来年度の各事業の要望をまとめる。⇒「報告事項 1」参照
 - ②他の地域団体と共同で実施を予定する事業については、あらかじめ他の地域団体と協議・調整のうえ、提出をしていただく。
 - ③事業内容毎に優先順位をつける。

3. スケジュール（予定）

- 10 月 事業評価の結果を踏まえた事業継続性について報告・各地域団体へ 2024 年度予算要望作成を依頼（10 月協議会）
- 11 月 予算要望の提出（11 月 19 日まで）
予算要望を基に事務局にて来年度事業計画案・予算案を作成
- 12 月 事業計画案・予算案の審議（12 月協議会）

＜審議事項＞来年度の予算要望について、上記の通り各地域団体へ作成を依頼してよろしいか。

※事業評価（事業継続性）を踏まえ、共同で実施する予定の事業は他の地域団体と協議・調整のうえ、【11月19日(日)まで】に事務局へ提出ください。

事業名	事業目的	今年度の事業内容	来年度の事業内容（地域要望）	事業内容の優先順位(1-19)
1 防犯事業	地域の防犯力を向上し、安全な地域をつくる。	1 防犯カメラの整備	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 防犯カメラの維持管理	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	必須のため、順位不要
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
2 防災事業	防災力を高め、防災に強い地域をつくる。	1 防災訓練の実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 防災・防犯講習会の実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
3 環境美化事業	環境美化意識を高め、快適できれいな地域をつくる。	1 落書き消し活動の実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 まち美活動の実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
4 街路灯整備事業	明るく、安心して歩ける道路環境を整える。	1 街路灯の整備	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 街路灯の維持管理	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	必須のため、順位不要
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		3 新設街路灯広告パネルのデザインリニューアル	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
5 公園整備・活用事業	まちづくりと一体となった公園整備を進め、人々の滞在及び交流を促進する。	1 池田公園トイレの維持管理	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 池田公園の修景	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
6 道路空間整備検討事業	快適な道路空間のあり方を検討し、まちづくりの可能性を高める。	1 自転車等放置禁止区域の指定及び駐輪場有料化の啓発	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	

事業名	事業目的	今年度の事業内容	来年度の事業内容（地域要望）	事業内容の優先順位（1-19）
7 多文化共生事業	国籍や文化の違いを尊重する豊かな地域をつくる。	1 相談事業の実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 外国人住民参画イベントの実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
8 地域活性化事業	にぎわいを作り、地域の魅力を発信する。	1 夏まつりの実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 イルミネーションイベントの実施	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		3 池田公園イルミネーション装飾	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		4 歩道イルミネーション装飾	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
9 調査研究事業	他地域の取組みを学び、まちづくり活動を活性化する。	1 他地域 先行事例の研究	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
		2 まちづくり ビジョンの検討	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
10 広報事業	地域内外に街の魅力を伝える。	1 広報紙の作成、デジタル媒体による情報発信強化	☐ 今年度の事業内容を継続実施してほしい	
			☐ その他（新たに取り組みたい事業内容を具体的にご記入ください）	
その他				

防犯事業について

1. 事業計画（防犯事業全体）

(1) 防犯カメラの整備

2017 年度に栄 5 丁目に 37 か所 42 台の防犯カメラを設置し、2021 年度に愛知県警の防犯カメラ未設置の栄 4 丁目に 4 か所 4 台の防犯カメラを設置した。更に、2021 年度に老松第六町内会から移管された防犯カメラ 7 か所 7 台を加え、栄東地区内で 48 か所 53 台の防犯カメラを運用し、地域の防犯力向上に取り組んでいる。

栄 5 丁目設置の防犯カメラは設置後 5 年以上経過しているため、犯罪抑止効果及び画像閲覧作業負担を考慮し、カメラの形状及び画像閲覧の方法を検討の上、街路灯整備計画も踏まえ、防犯カメラの更新を計画的に実施する。

また、栄 5 丁目の防犯カメラ未設置地区の防犯カメラ新設につき、設置場所や方法について調査の上、必要に応じ新設を行う。

(2) 防犯カメラの維持管理

防犯カメラの保守、電柱共架料や電気代、賠償責任保険料等の経費を支出する。加えて、犯罪抑止力を更に強化するため、防犯カメラが作動中であることを周知するステッカーを作成する。

2. 事業予算（防犯事業全体）

・ 事業予算：1,165,000 円

内訳	(1) 防犯カメラの整備	： 680,000 円
	(2) 防犯カメラの維持管理	： 485,000 円（電柱共架料、点検・修繕費、栄 4 丁目設置のカメラ 4 基の 3 年目賃貸借料、ステッカー制作費）

・ 既支出額：2,860 円

・ 未執行予算：1,162,140 円（現時点）

3. 2023 年 2 月協議会での審議結果

以下の事業内容を基に事業を進める。

- ・ 既設防犯カメラの更新：既に設置後 5 年以上経過した既設防犯カメラのうち（一般的な耐用年数：5 年程度）、「5 メートル程度の高さでの高所作業が必要となる地点」と「捜査機関から犯罪捜査目的による要請を受ける件数が多い地点の防犯カメラ」に更新する。
- ・ 仕様：ドーム型カメラ
- ・ 更新台数：事業予算の範囲内で 10 基程度を想定
- ・ 画像閲覧・複製の方法：ネットワーク経由で事務局にて閲覧・複製 ⇒参考★3 参照
- ・ 契約方法：賃貸借契約（5 年間。修繕等保守費用含む）

4. 事業概要（案） ※【概算費用】複数者に見積もり徴取中のため参考価格

(1) 街路灯建替えに伴い移設が必要な防犯カメラ 2 基

①元位置建替え後の街路灯に移設（仕様変更なし：バレット型・高所作業あり）

【概算費用】20 万円

②元位置建替え後の街路灯に新規カメラ（ドーム型・街路灯ポール内ケーブル経由・高所作業なし(★1)）を設置し、既設カメラを別地点の街路灯に移設（仕様変更なし。カメラ下で無線で閲覧・複製に仕様変更の場合 29 万円が追加が必要）

【概算費用】46 万円（買取契約） ※街路灯整備で若干の設計変更及び経費発生

(2) 栄 5 丁目の防犯カメラ未設置地区で新設する防犯カメラ 1 基

・名古屋市照明に新規カメラ（ドーム型・カメラ下*で無線で閲覧・複製(★2)）を設置

【概算費用】22 万円（買取契約）

23 万円（5 年間賃貸借契約。修繕等保守費用含む。）

1 年目 16 万円、2～5 年目 1 万 7 千円

→契約終了後再契約 **XX 万円**／年。買取契約 **XX 万円**

（*事務局にて無線で閲覧・複製(★3)の仕様の場合：52 万円（買取）

57 万円（賃貸借））

(3) 街路灯設置の既設防犯カメラ 1 基の更新（ドーム型・カメラ下で無線で閲覧・複製(★2)）及び既設カメラの別地点への移設（仕様変更なし）

【概算費用】**XX 万円**（買取契約）

(4) 栄 5 丁目の防犯カメラ全基（37 か所 42 基）の点検

【概算費用】23 万円（修繕経費は別。2021 年修繕経費実績：約 24 万円）

＜審議事項＞防犯事業の事業内容について、上記 4 の事業内容案を参考に、更に概算費用を精査のうえ、11 月協議会にて事業内容の検討・決定をいただいてよろしいか。

【参考：画像閲覧・複製の方法】

★1（有線）

★2（無線・ネットワーク回線なし）

★3（無線・ネットワーク回線あり）



設置及び運用経費

低

高

防災事業 防災・防犯講習会の実施について

1. 事業計画（該当部分の抜粋）

栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会と共催し、外部会場において防災・防犯講習会を行う。各地域団体から構成される実行委員会を設立し、内容等の企画及び運営を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、広報資料の作成、参加者配布用景品の購入、司会・講師料や会場費、音響・照明業務委託費、運営スタッフ用飲料、会議費等の経費を支出する。

2. 事業概要（案）

- ・ 日程：2024 年 2 月 27 日（火）午後 ※2 月 20 日（火）から変更
- ・ 場所：中区役所ホール
- ・ 実施体制：栄東まちづくりの会、栄東発展会、（一社）栄東女子大小路ビル協会、栄東まちづくり協議会の共催
（実行委員会を設置し、企画・運営等を担当する。実行委員会は地域団体から選出された委員により構成され、各会との連絡調整を担当する）
- ・ 内容：実行委員会*にて検討・決定（*第 1 回実行委員会：11 月 9 日に開催予定）

3. 協議会の役割と経費（過去の実績を参考に想定される内容を記載）

- ・ 役割：事業予算（506,000 円）の範囲内で広報資料作成や参加者配布用景品等の手配を行う。
- ・ 経費：広報資料の作成、参加者配布用景品や必要な消耗品・資材等の購入費、司会・講師等謝金、音響・照明業務委託費、実行委員会及び全体会議の会議費、当日運営スタッフ用飲料購入経費 等

※経費の支出にあたっては地域 3 団体から構成される実行委員会において決定された内容に従い、事業予算の範囲内で支出するものとする。

＜審議事項＞上記 3 の役割に基づき、経費支出してよろしいか。

公園整備・活用事業 池田公園の修景について

1. 9月協議会の審議結果

下記事業内容案を参考に、各地域団体で情報共有及び意見集約をする。

【参考】事業内容（案）

(1) 植栽整備（公園緑化・散乱ゴミ抑制・トイレの目隠し）

整備場所（案）

- ・公園東側のトイレ周辺の未整備の円形花壇

【概算費用】「中木＋地被植物類」で1か所20万円程度

- ・2022年度整備した地点の捕植

【概算費用】1か所10万円程度

(2) 高木2本の囲い（ベンチ柵）の改修（特に囲い内の散乱ゴミ抑制）

- ・塗装（美意識向上による散乱ゴミ抑制効果）：【概算費用】仕様による
- ・2面撤去（囲われていないことでの散乱ゴミ抑制効果）：【概算費用】調査中

(3) 看板の制作・設置（散乱ゴミ・動物への餌やり抑制）

- ・公園内の名古屋市設置看板*以外にデザイン（イラスト・多言語等）を工夫した置き型又は固定看板の製作・設置：

【概算費用】

置き型・既製品活用 : 1台3～5万円程度

置き型・池田公園オリジナル：1台2万円程度＋デザイン・製作10～20万円程度（数量による）

固定・池田公園オリジナル：1台50万円程度

（本体・埋設固定・施工・デザイン費等）

（*既設看板：経年劣化等により判別しにくくなっている名古屋市設置看板は更新可能とのこと）

(4) 舗装（剥がれ）の補修

- ・一定の面積の補修

【概算費用】施工費1㎡あたり1.2万円程度（表層仕上げの種類により変動）

※中土木事務所との事前協議で案から除外した内容

散水栓の設置（池田公園西側への追加設置。東側は2か所既設）

【参考】スケジュール（案）

9月 事業内容について地域での意見集約を依頼（9月協議会）

地域団体にて意見集約、28日までに事務局へ報告

10月 事業内容の検討、方向性の決定（10月協議会）

事務局にて概算費用の算定及び中土木事務所との調整を実施

11月 調整結果を踏まえ、事業内容の決定（11月協議会）

事務局にて契約事務実施

※10月協議会で事業内容が決定しない場合、年度内の事業執行のためには12月協議会までに事業内容の決定が必要

2. 各地域団体による意見集約結果

●栄東まちづくりの会：読みやすい立て看板の設置（特にカラス・鳩の餌やり禁止）

※実施した場合の懸念事項

- ・舗装（剥がれ）の補修：今後中土木事務所が舗装の改修を実施した場合、舗装の仕様が変更になることも想定され、補修後数年で改修される等の状況にならないか等、部分的な補修を実施した場合の効果について予測しづらい
- ・植栽整備：今の土壌のままでは整備しても根付かないことも想定される

●栄東発展会：

- イルミネーション装飾を設置する樹木（ケヤキ）の根元部分の改善
 - ・対象となる樹木の根元部分に、水や表土が流出しないような溝を構築
 - ・定期的に対象樹木の根元に腐葉土を散布
- 池田公園の植生に地域の理念を投影
 - ・いつでも花が咲いている公園を目指す（一年草は手入れが大変なため、樹木を対象）
 - ・防災用の樹木を植栽（可燃材料・薬用材・食用材・食器等）
- 災害時における水の供給
 - ・公園西側の部分にイベント用の給水を設置（平時は使用不可）
 - ・防災用簡易人力井戸を設置（平時は使用不可）
- 事業予算と公園使用料（栄東まちづくりの会が主催者より徴収。徴収金の使途は公園の維持管理費等地域貢献に係る費用に限られる）を合わせて公園内地面の穴を補修
- ゴミの持ち帰り・不法投棄禁止の看板をゴミ投棄の多い場所に固定掲示
- 「ゴミのポイ捨て禁止」「まち美活動」「名古屋市や協議会」等のポスターを貼る掲示板の設置

●（一社）栄東女子大小路ビル協会：看板の制作・設置（SNS ウケの良い看板）

＜審議事項＞池田公園の修景の事業内容について、事業予算（500,000 円）の範囲内で、地域 3 団体で共通する「看板の制作・設置」について事務局にて中土木事務所と協議のうえ、次回以降の協議会において看板の内容・仕様等を協議・決定し、事業を進めてよろしいか。

事業名	事業目的	事業評価	事業の方向性	成果・課題・改善策等（主なもの）	A 十分な成果がある	B 一定の成果がある	C 成果がない	まち会	発展会	ビル協会	区政部長	総合調整	地域振興	住宅都市	中土木	地域力推進
防犯事業	地域の防犯力を向上し、安全な地域をつくる。	A	事業継続	○成果:安心・安全な地域の形成。【カメラ】犯罪の抑止・早期発見。落書き抑止。【ステッカー】防犯意識の向上。 ○課題:【カメラ更新】閲覧方法の利便性を考えた高額なリース物件が毎年増える。 ○改善策:【カメラ増設】栄5丁目で必要な場合は各戸で設置。【カメラ更新】閲覧回数の少ない機器の撤去検討。事務局の負担軽減・コストを考慮した適切な運用・機種・更新計画の検討。閲覧対応の外部委託化・省力化の検討。【ステッカー】効果測定のためのアンケート調査。 ○その他:域内犯罪件数・警察照会件数等の推移があると評価しやすい。	7	2	0	B	A	A	A	A	A	B	A	A
防災事業	防災力を高め、防災に強い地域をつくる。	A	事業継続	○成果:家庭内防災への意識向上。訓練や非常時の備蓄等の継続的な取り組みによる防災力の向上。【訓練】新しく地域に流入した人々（外国人を含）への体験・見学の機会提供。 ○課題:【講習会】ステッカーを配るだけの印象。 ○改善策:マンネリ化しないような工夫(新たな救済方法・防災知識等の情報発信)。地域の特性を踏まえた取り組みの継続。【訓練】実施内容のレジュメ作成とその防火管理者等への配布。公助だけでなく自助・共助に重点をおいた訓練内容の検討。夜間の発災等より不測の事態をイメージした訓練内容の検討。 ○その他:繰り返し訓練・体験する事が有事に活かされるため毎年同じような内容でも継続すべき。	5	4	0	B	B	A	A	A	A	B	A	B
環境美化事業	環境美化意識を高め、快適できれいな地域をつくる。	A	事業継続	○成果:【落書き消し】落書きを行う者への牽制。【まち美】参加者の清掃意識向上。清掃活動を見る地域住民の環境美化意識向上。個別指導によるゴミ散乱箇所の減少。「清掃活動を熱心に実施しているまち」というイメージ形性。 ○課題:【まち美】参加町内会の偏り。 ○改善策:より効果的な事業執行の観点からの経費精査。【まち美】各町内各戸の自主的に清掃実施による経費削減と啓発資料作成・報告会の経費支出取り止め。地域全体での実施拡大。地域・事業者の更なる取り込み。 ○その他:【まち美】地域住民と企業によるそれぞれの清掃活動を地域全体の活動に昇華させ綺麗なまちを愛する気持ちを根付かせる壮大な事業としての期待。【カラス対策】先進事例等効果的な手法の検討。【新規】発信拠点の池田公園での毎週木曜の愛護会清掃の更なる周知による地域の環境美化促進。	6	2	1	C	A	A	A	A	A	A	B	B
街路灯整備事業	明るく、安心して歩ける道路環境を整える。	A	事業継続	○成果:【整備】町的美観・イメージ向上。計画的な更新の進行。夜間の安心・安全への貢献。【パネルデザイン】リニューアルに向けた進行。 ○課題:【整備】予算不足時の調整項目になりやすい。新設後の更新時期の到来。 ○改善策:【整備】5年等明確な計画期間の策定。使用目的が曖昧な事業予算を整備に流用。美観だけでなく汎用性等維持管理の経費面を考慮した仕様・デザインの重視。予算減少を見据えた計画的な更新。新設後の更新を見据えた確実な維持管理。更新整備計画の策定。【パネルデザイン】これまで町内で集めた広告費の活用。計画的・着実な実施。地域の景観形成にも大きく影響するため十分な議論を経た整備。	8	1	0	A	A	A	A	A	A	B	A	A
公園整備・活用事業	まちづくりと一体となった公園整備を進め、人々の滞在及び交流を促進する。	A	事業継続	○成果:公園の利便性・安全性・魅力の向上。【トイレ】高い使用頻度。イベント時の有効利用。【修景】公園の魅力の維持・向上。 ○課題:【トイレ】想定外の維持管理費発生。 ○改善策:より効果的な事業執行の観点からの優先度精査。【トイレ】汚れにくく耐久性の高い建材への更新の検討。必要な修繕の実施。【修景】地域住民による植栽の見守り・育成。公園西側への散水栓設置。樹木根元部分の改善。年中花の咲く植栽。防災用樹木の植栽。災害時の給水設備設置。看板・掲示板設置。まち会公園使用料を追加した舗装修繕。	5	4	0	B	B	A	A	A	A	B	B	A

事業名	事業目的	事業評価	事業の方向性	成果・課題・改善策等（主なもの）	A 充分な成果がある	B 一定の成果がある	C 成果がない	まち会	発展会	ビル協会	区政部長	総合調整	地域振興	住宅都市	中土木	地域力推進
道路空間整備検討事業	快適な道路空間のあり方を検討し、まちづくりの可能性を高める	B	事業の目的を踏まえ、効果を高める工夫をする。	○成果:違法駐輪と関連する事故・トラブルの減少。歩きやすい歩道。対策の検討による地域の道路空間整備への貢献。 ○課題:放置自転車がなくなった場所へのゴミ投棄。放禁の認知度の低さ。事業目的に見合った成果がない。 ○改善策:他の事業への移行統合等今後のあり方の検討。関係者の模範的な自転車利用の率先と利用者へのマナー啓発の実施。実際の取り組み内容を踏まえた事業名見直しの検討。予算を街路灯整備に全額流用したことを踏まえた次年度以降の事業内容の検討。 ○その他:より多くの自転車が安心して駐輪できるよう行政に働きかけが必要。	1	6	2	B	C	A	C	B	B	B	B	B
多文化共生事業	国籍や文化の違いを尊重する豊かな地域をつくる。	B	事業の目的を踏まえ、効果を高める工夫をする。	○成果:多文化共生の推進。ポスター等の多言語表記。【相談】着実な実施。 ○課題:費用対効果が不明。【相談】成果が不明。専門知識が必要なため外部委託しているが事業内容が把握しづらい。 ○改善策:毎年同じ企画を繰り返すだけでなく、より地域の実態・特性を調査した上で費用対効果を考えた事業内容の検討。独自性のある費用対効果の高い事業内容の検討。更なる事業効果の向上への取り組み。【相談】市相談窓口の活用。学生への広報。他地域・若い世代との協力。居住・就労者の利用を増やす工夫。【イベント等】年度末近くへの対応とならない計画的な実施。異文化理解促進につながる内容の地域での検討。	3	5	1	C	B	A	B	B	A	B	B	A
地域活性化事業	にぎわいを作り、地域の魅力を発信する。	A	事業継続	○成果:【イベント】参加者増。地域の魅力発信・にぎわい創出・活性化。地域の一体感・結束力・つながり・誇りの醸成。【イルミ装飾】町が明るくなる。まちの活気づくり。 ○課題:【夏まつり】地域住民参加型ではない。【イベント】人材不足。 ○改善策:【イベント】実行委員会制の利点の更なる有効活用。全体的な事業規模縮小。地域行事の趣旨の周知とそれ以外のイベントの差別化。人材不足解決のための地域外の団体との交流。少人数で運営できる企画への見直し(特に夏まつり)。効率的な経費支出。実施後の反省点の共有・検証とそれを踏まえた改善。【公園イルミ】点灯期間の延長。【歩道イルミ】大通りへの装飾設置の再考。	7	2	0	A	B	A	A	A	A	A	A	B
調査研究事業	他地域の取り組みを学び、まちづくり活動を活性化する。	B	事業の目的を踏まえ、効果を高める工夫をする。	○課題:【講習会等】参加者の固定化。 ○改善策:地域課題の解決に寄与し協議会での実施が相応しい事業についての研究。事務局の過度な負担とならないような委託による実施や見直しの検討。中長期的な目標を持った事業の企画・補助金の執行のための目指すべきまちの姿や計画の地域での検討。他地域先行事例の積極的な情報収集。【講習会等】様々な年齢層が興味を持つ講演内容の設定。イベント企画の抜本的変更のための調査・研究。【ビジョン】地域のイメージ調査を踏まえたビジョン作成。ビジョンに基づいたマップ作成等プロモーション。 ○その他:人材確保のための学校・ゼミ・団体への渉外費用としての支出。	0	7	2	C	B	B	B	C	B	B	B	B
広報事業	地域内外に街の魅力を伝える。	B	事業の目的を踏まえ、効果を高める工夫をする。	○成果:チラシ・HPでの十分な広報。 ○課題:対外的な情報発信力。 ○改善策:年度末近くへの対応とならない計画的な実施。【発信方法】各種選択の検証を踏まえた有効手段の使用。紙面発信の見直し。波及効果の高い広報の検討・実施。目的と対象の明確化とそれに合わせた戦略的・効果的な手法での実施。【動画撮影】地域のガイドライン策定。	1	6	2	B	B	A	B	C	B	C	B	B